

提案

日付：2026/4/8

件名：児童票の記入方法の見直しについて

1. 問題、課題

現在、学校で毎年提出している児童票について、改善をご検討いただきたくご意見申し上げます。

児童票は住所や氏名、生年月日など、毎年ほぼ同じ内容を記入する必要があり、特に兄弟姉妹が多い家庭にとっては一定の負担となっております。記入内容の重複も多く、もう少し効率的な方法があればと感じております。

行政手続きのデジタル化が進む中、学校においても同様の見直しが進むことで、保護者の負担軽減だけでなく、学校側の管理の効率化や記入ミスの防止にもつながるのではないのでしょうか。

一度登録した情報を継続して活用できる仕組みや、オンラインでの入力・更新が可能となるような取り組みについて、ご検討いただけますと幸いです。

2. 改善案

毎年手書きで提出している児童票について、一度登録した情報を次年度以降も活用できる仕組みや、オンラインで入力・更新ができる方法の導入をご検討いただきたいと思います。

特に住所・氏名・生年月日など変更の少ない項目については、継続利用できる形にすることで、記入の手間を減らすことが可能になると考えます。

3. 改善後の効果

保護者の記入負担の軽減につながるだけでなく、記入ミスの防止や提出物の管理効率の向上にもつながると考えます。

また、子育て世帯への支援の一環として、より利便性の高い環境づくりにも寄与するものと思われれます。

特に兄弟姉妹が多い家庭では負担軽減の効果が大きいと感じています。

回答

<児童票の記入方法の見直しについて>

【所管：学校教育課】

日頃より、寒川町教育委員会及び学校の教育活動にご理解、ご協力いただきましてありがとうございます。

児童票の記入方法の見直しについてのご提案ですが、町立小学校において、各児童のご

家庭の環境の把握を確実にを行うため、また、ご家庭でのご記入の負担を軽減するため2年に1度児童票をご記入いただいているところでもあります。個人情報の管理徹底の観点から、お預かりした児童票や保健調査票等の個人情報は年度末にご家庭へご返却させていただいております。

ご提案のとおり、ご兄弟が多いご家庭につきましては、何度も住所等をご記入いただくことについて、負担をかけてしまう状況にあることを認識しております。

町教育委員会といたしましては、オンラインによる入力について、今回いただきましたご提案を含め検討してまいります。

この度は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。